



2024年3月期 第3四半期決算
参 考 資 料

2024年2月14日

SOMPOホールディングス株式会社

(コード番号 : 8630)

2024年3月期 第3四半期決算 参考資料 目次

四半期連結決算の状況

SOMPOホールディングス(株) 四半期連結決算の概況	2
-----------------------------	---

主要な連結子会社の業績の概況

損害保険ジャパン(株) 単体	3
四半期貸借対照表	3
四半期損益計算書	4
種目別保険料・保険金関係	5
単体ソルベンシー・マージン比率	6
セゾン自動車火災保険(株) 単体	7
四半期貸借対照表	7
四半期損益計算書	8
単体ソルベンシー・マージン比率	9
SOMPOひまわり生命保険(株) 単体	10
四半期貸借対照表	10
四半期損益計算書	11
主要業績(保有契約高・新契約高・年換算保険料)	12
単体ソルベンシー・マージン比率	13
補足説明	14
諸比率等の計算方法	14
単体ソルベンシー・マージン比率	14

四半期連結決算の状況

SOMPOホールディングス(株) 四半期連結決算の概況

(単位:億円、%)

	2022年度 第3四半期	2023年度 第3四半期	比較増減	増減率
経常収益(1)	36,312	38,485	2,173	6.0
正味収入保険料(2)	29,961	29,569	△391	△1.3
(損害保険ジャパン)(3)	(16,942)	(16,468)	(△474)	(△2.8)
(海外連結子会社)(4)	(12,498)	(12,539)	(41)	(0.3)
生命保険料(5)	2,353	2,317	△36	△1.6
経常利益(6)	△391	4,324	4,715	—
親会社株主に帰属する四半期純利益(7)	△471	3,230	3,701	—
(損害保険ジャパン)(8)	(338)	(1,516)	(1,177)	(348.2)
(海外連結子会社)(9)	(△431)	(1,337)	(1,768)	(—)
(SOMPOひまわり生命)(10)	(△47)	(115)	(162)	(—)
(介護・シニア連結子会社)(11)	(39)	(51)	(11)	(29.8)
(その他・連結調整等)(12)	(△370)	(210)	(580)	

(注) 国際財務報告基準(IFRS)を適用している海外連結子会社では、IFRS第17号「保険契約」およびIFRS第9号「金融商品」を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。前第3四半期連結累計期間に係る諸数値については、当該会計基準を遡って適用し、当第3四半期連結累計期間と比較しております。(以降の諸表も同様です。)
なお、前第3四半期連結会計期間の遡及適用前と遡及適用後の影響額は、下表のとおりであります。

<2022年度第3四半期連結会計期間の連結損益計算書の主要項目の影響額>

(単位:億円)

	遡及適用前	遡及適用後	影響額
経常収益(1)	36,897	36,312	△585
(資産運用収益)(2)	(2,455)	(1,870)	(△585)
経常費用(3)	36,329	36,703	373
(保険引受費用)(4)	(29,582)	(28,578)	(△1,004)
(資産運用費用)(5)	(864)	(2,243)	(1,378)
経常利益(6)	567	△391	△958
親会社株主に帰属する四半期純利益(7)	376	△471	△847

(注) 2024年3月期第3四半期決算短信P5 1(6)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に記載の注記を参照ください。

(ご参考) グループ経営数値目標

(単位:億円、%)

	2022年度 第3四半期	2023年度 第3四半期	比較増減	増減率
修正連結利益	834	2,426	1,591	190.7
(損害保険ジャパン)	(211)	(762)	(550)	(259.6)
(海外連結子会社)	(476)	(1,286)	(809)	(169.8)

主要な連結子会社の業績の概況

損害保険ジャパン(株) 単体

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		474,287	401,387	△72,900
買現先勘定		69,999	39,999	△29,999
買入金銭債権		20,366	19,945	△420
金銭の信託		21,105	4,613	△16,492
有価証券		5,085,990	5,491,628	405,638
貸付金		563,994	418,257	△145,736
有形固定資産		232,078	233,748	1,669
無形固定資産		235,489	253,931	18,442
その他資産		531,253	428,495	△102,757
繰延税金資産		40,035	—	△40,035
貸倒引当金		△2,751	△2,878	△127
投資損失引当金		△5,180	△4,805	374
資産の部合計		7,266,668	7,284,322	17,654
負債の部				
保険契約準備金		4,547,526	4,409,079	△138,447
支払備金		960,373	992,244	31,870
責任準備金		3,587,152	3,416,834	△170,318
社債		527,000	527,000	—
その他負債		589,464	409,390	△180,074
退職給付引当金		78,879	81,399	2,520
賞与引当金		15,240	3,698	△11,542
役員賞与引当金		87	—	△87
特別法上の準備金		99,792	103,180	3,387
価格変動準備金		99,792	103,180	3,387
繰延税金負債		—	35,342	35,342
負債の部合計		5,857,992	5,569,090	△288,901
純資産の部				
株主資本				
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		70,000	70,000	—
利益剰余金		508,480	618,585	110,105
株主資本合計		648,480	758,585	110,105
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		757,782	954,961	197,179
繰延ヘッジ損益		2,412	1,684	△728
評価・換算差額等合計		760,194	956,646	196,451
純資産の部合計		1,408,675	1,715,232	306,556
負債及び純資産の部合計		7,266,668	7,284,322	17,654

損害保険ジャパン(株) 単体

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期累計期間 〔自 2022年4月1日 至 2022年12月31日〕	当第3四半期累計期間 〔自 2023年4月1日 至 2023年12月31日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		1,929,185	2,050,674	121,488	6.3%
保険引受収益		1,797,286	1,889,821	92,534	5.1
(うち正味収入保険料)	(1,694,253)	1,646,833)	(△47,420)	(△2.8)
(うち収入積立保険料)	(52,489)	50,101)	(△2,387)	(△4.5)
(うち積立保険料等運用益)	(21,253)	20,958)	(△295)	(△1.4)
(うち責任準備金戻入額)	(26,624)	170,318)	143,694)	539.7)
資産運用収益		124,763	153,408	28,644	23.0
(うち利息及び配当金収入)	(94,581)	99,026)	4,445)	4.7)
(うち金銭の信託運用益)	(2,320)	5,731)	3,411)	147.0)
(うち有価証券売却益)	(36,165)	53,160)	16,995)	47.0)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△21,253)	△20,958)	295)	—)
その他経常収益		7,135	7,444	308	4.3
経常費用		1,889,741	1,862,321	△27,419	△1.5
保険引受費用		1,600,284	1,576,994	△23,290	△1.5
(うち正味支払保険金)	(979,229)	1,014,358)	35,128)	3.6)
(うち損害調査費)	(86,126)	86,588)	462)	0.5)
(うち諸手数料及び集金費)	(335,927)	323,291)	(△12,635)	(△3.8)
(うち満期返戻金)	(133,791)	119,945)	(△13,846)	(△10.3)
(うち支払備金繰入額)	(64,133)	31,870)	(△32,263)	(△50.3)
資産運用費用		35,253	35,729	475	1.3
(うち金銭の信託運用損)	(2)	—)	△2)	(△100.0)
(うち有価証券売却損)	(17,510)	7,545)	(△9,964)	(△56.9)
(うち有価証券評価損)	(1,350)	1,586)	235)	17.5)
営業費及び一般管理費		246,716	241,927	△4,788	△1.9
その他経常費用		7,486	7,669	182	2.4
(うち支払利息)	(5,365)	4,896)	(△469)	(△8.7)
経常利益		39,444	188,352	148,908	377.5
特別利益		3,088	854	△2,233	△72.3
固定資産処分益		3,088	854	△2,233	△72.3
特別損失		4,052	3,871	△181	△4.5
固定資産処分損		731	483	△247	△33.9
特別法上の準備金繰入額		3,321	3,387	65	2.0
価格変動準備金繰入額		3,321	3,387	65	2.0
税引前四半期純利益		38,480	185,336	146,856	381.6
法人税等		4,656	33,731	29,075	624.5
四半期純利益		33,824	151,605	117,781	348.2

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	1,694,253	1,646,833	△47,420	△2.8
	正味支払保険金	(-)	979,229	1,014,358	35,128	3.6
	損害調査費	(-)	86,126	86,588	462	0.5
	正味事業費	(-)	568,178	548,662	△19,516	△3.4
	(諸手数料及び集金費)	(335,927)	323,291)	(△12,635)	(△3.8)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(232,251)	225,370)	(△6,880)	(△3.0)
収支残高		60,718	△2,776	△63,495	△104.6	
保険引受利益 (△は損失)		△38,877	84,601	123,478	—	
諸 比 率	正味損害率	(%)	62.9	66.9	4.0	
	正味事業費率	(%)	33.5	33.3	△0.2	
	コンバインド・レシオ	(%)	96.4	100.2	3.8	

損害保険ジャパン(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第3四半期累計期間 〔 自 2022年4月1日 至 2022年12月31日 〕			当第3四半期累計期間 〔 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日 〕		
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	435,603	22.8	17.4	393,493	21.2	△9.7
海 上	44,833	2.4	20.8	44,287	2.4	△1.2
傷 害	124,302	6.5	2.6	124,694	6.7	0.3
自 動 車	813,208	42.6	△0.6	812,337	43.7	△0.1
自動車損害賠償責任	167,565	8.8	1.1	147,057	7.9	△12.2
そ の 他	321,314	16.9	3.3	336,231	18.1	4.6
合 計	1,906,829	100.0	4.5	1,858,101	100.0	△2.6
(収入積立保険料)	(52,489)	—	(△17.1)	(50,101)	—	(△4.5)

正味収入保険料

区 分	前第3四半期累計期間 〔 自 2022年4月1日 至 2022年12月31日 〕			当第3四半期累計期間 〔 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日 〕		
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火 災	305,882	18.1	24.7	258,644	15.7	△15.4
海 上	42,278	2.5	16.8	40,848	2.5	△3.4
傷 害	119,495	7.1	2.0	118,834	7.2	△0.6
自 動 車	809,662	47.8	△0.5	808,965	49.1	△0.1
自動車損害賠償責任	156,869	9.3	△5.4	148,759	9.0	△5.2
そ の 他	260,066	15.3	2.5	270,781	16.4	4.1
合 計	1,694,253	100.0	3.8	1,646,833	100.0	△2.8

正味支払保険金

区 分	前第3四半期累計期間 〔 自 2022年4月1日 至 2022年12月31日 〕			当第3四半期累計期間 〔 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日 〕		
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火 災	216,482	29.2	72.8	206,912	△4.4	82.6
海 上	16,046	△5.0	40.0	21,235	32.3	54.5
傷 害	67,608	29.7	61.1	56,852	△15.9	52.6
自 動 車	430,549	7.9	59.9	473,975	10.1	65.2
自動車損害賠償責任	109,720	△8.8	77.2	112,649	2.7	83.7
そ の 他	138,822	10.5	56.5	142,732	2.8	55.7
合 計	979,229	11.1	62.9	1,014,358	3.6	66.9

損害保険ジャパン(株) 単体

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	2,952,779	3,305,586
資本金又は基金等	648,480	758,585
価格変動準備金	99,792	103,180
危険準備金	3,624	4,486
異常危険準備金	541,683	481,387
一般貸倒引当金	172	158
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	935,188	1,182,839
土地の含み損益	129,929	135,050
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	427,000	427,000
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	36,213	32,287
その他	203,119	245,185
(B) 単体リスクの合計額	947,373	989,070
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	202,217	203,164
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	12,362	11,885
資産運用リスク(R_4)	692,323	742,532
経営管理リスク(R_5)	21,983	22,850
巨大災害リスク(R_6)	192,263	184,924
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	623.3 %	668.4 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第3四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を当中間会計期間と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

セゾン自動車火災保険(株) 単体

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第3四半期会計期間	比較増減
		(2023年3月31日)	(2023年12月31日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		17,032	20,039	3,007
有価証券		50,419	45,530	△4,888
有形固定資産		351	319	△32
無形固定資産		7,594	9,051	1,456
その他資産		6,853	10,216	3,363
繰延税金資産		1,862	1,901	38
貸倒引当金		△2	△0	1
資産の部合計		84,112	87,058	2,945
負債の部				
保険契約準備金		62,687	68,998	6,310
支払備金		25,005	26,346	1,341
責任準備金		37,682	42,651	4,969
その他負債		5,641	2,308	△3,333
役員退職慰労引当金		15	19	4
賞与引当金		395	168	△227
役員賞与引当金		17	15	△1
特別法上の準備金		107	115	8
価格変動準備金		107	115	8
負債の部合計		68,865	71,626	2,760
純資産の部				
株主資本				
資本金		32,260	32,260	—
資本剰余金		40,692	40,692	—
利益剰余金		△56,242	△56,370	△127
株主資本合計		16,709	16,582	△127
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		△1,462	△1,150	312
評価・換算差額等合計		△1,462	△1,150	312
純資産の部合計		15,247	15,431	184
負債及び純資産の部合計		84,112	87,058	2,945

セゾン自動車火災保険(株) 単体

四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第3四半期累計期間 〔自 2022年4月1日 至 2022年12月31日〕	当第3四半期累計期間 〔自 2023年4月1日 至 2023年12月31日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		51,896	56,652	4,756	9.2%
保険引受収益		51,651	55,710	4,058	7.9
(うち正味収入保険料)	(51,615)	(55,668)	(4,052)	(7.9)
(うち積立保険料等運用益)	(35)	(42)	(6)	(17.1)
資産運用収益		235	935	699	296.3
(うち利息及び配当金収入)	(271)	(185)	(△86)	(△31.9)
(うち有価証券売却益)	(—)	(791)	(791)	(—)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△35)	(△42)	(△6)	(—)
その他経常収益		8	7	△1	△13.3
経常費用		51,280	56,758	5,478	10.7
保険引受費用		39,798	45,072	5,274	13.3
(うち正味支払保険金)	(28,876)	(34,194)	(5,318)	(18.4)
(うち損害調査費)	(3,304)	(3,497)	(192)	(5.8)
(うち諸手数料及び集金費)	(979)	(1,064)	(84)	(8.7)
(うち支払準備金繰入額)	(1,322)	(1,341)	(18)	(1.4)
(うち責任準備金繰入額)	(5,309)	(4,969)	(△340)	(△6.4)
資産運用費用		1	757	756	59,617.7
(うち有価証券売却損)	(—)	(757)	(757)	(—)
(うち有価証券評価損)	(1)	(—)	(△1)	(△100.0)
営業費及び一般管理費		11,406	10,828	△577	△5.1
その他経常費用		73	99	25	34.8
(うち支払利息)	(3)	(3)	(0)	(3.6)
経常利益又は経常損失(△)		616	△105	△721	△117.1
特別損失		19	10	△9	△48.5
固定資産処分損		0	1	1	167,581,400.0
減損損失		4	—	△4	△100.0
特別法上の準備金繰入額		15	8	△7	△45.9
価格変動準備金繰入額		15	8	△7	△45.9
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		596	△115	△712	△119.4
法人税等		181	11	△170	△93.5
四半期純利益又は四半期純損失(△)		414	△127	△542	△130.7

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	51,615	55,668	4,052	7.9
	正味支払保険金	(-)	28,876	34,194	5,318	18.4
	損害調査費	(-)	3,304	3,497	192	5.8
	正味事業費	(-)	12,335	11,781	△553	△4.5
	(諸手数料及び集金費)	(979)	(1,064)	(84)	(8.7)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(11,355)	(10,717)	(△638)	(△5.6)
	収支残高		7,099	6,194	△905	△12.7
保険引受利益(△は損失)		517	△80	△598	△115.6	
諸 比 率	正味損害率	(%)	62.3	67.7	5.4	
	正味事業費率	(%)	23.9	21.2	△2.7	
	コンバインド・レシオ	(%)	86.2	88.9	2.6	

セゾン自動車火災保険(株) 単体

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	19,323	19,151
資本金又は基金等	16,709	16,582
価格変動準備金	107	115
危険準備金	11	11
異常危険準備金	3,915	3,589
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	△1,421	△1,147
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等の うち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) 単体リスクの合計額	9,442	10,432
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	7,612	8,165
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	13	12
資産運用リスク(R_4)	1,747	1,467
経営管理リスク(R_5)	320	343
巨大災害リスク(R_6)	1,309	1,790
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率	409.2 %	367.1 %
$[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$		

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第3四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を当中間会計期間と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

SOMPOひまわり生命保険(株) 単体

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第3四半期会計期間	比較増減
		(2023年3月31日)	(2023年12月31日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		79,308	121,569	42,261
有価証券		3,735,314	3,895,857	160,542
（うち国債）	(2,693,598)	(2,917,219)	(223,621)
（うち地方債）	(56,732)	(59,901)	(3,169)
（うち社債）	(380,019)	(396,143)	(16,124)
（うち株式）	(10,424)	(12,011)	(1,587)
（うち外国証券）	(587,130)	(497,892)	(△89,238)
貸付金		42,150	43,051	901
保険約款貸付		42,148	43,051	903
一般貸付		2	—	△2
有形固定資産		1,750	2,009	259
無形固定資産		3,620	3,810	189
代理店貸		119	158	39
再保険貸		1,650	1,575	△74
その他資産		59,467	57,720	△1,747
繰延税金資産		39,503	8,035	△31,467
貸倒引当金		△51	△54	△2
資産の部合計		3,962,833	4,133,735	170,901
負債の部				
保険契約準備金		3,423,777	3,519,709	95,932
支払備金		40,758	39,306	△1,451
責任準備金		3,378,531	3,475,956	97,425
契約者配当準備金		4,488	4,447	△40
代理店借		5,134	4,569	△565
再保険借		1,075	1,033	△42
その他負債		414,812	405,206	△9,605
役員賞与引当金		25	—	△25
退職給付引当金		5,316	5,727	411
時効保険金等払戻引当金		542	105	△437
特別法上の準備金		10,958	11,764	806
価格変動準備金		10,958	11,764	806
負債の部合計		3,861,642	3,948,116	86,473
純資産の部				
株主資本				
資本金		17,250	17,250	—
資本剰余金		13,333	13,333	—
利益剰余金		96,422	99,932	3,510
株主資本合計		127,005	130,515	3,510
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		△25,815	55,102	80,917
評価・換算差額等合計		△25,815	55,102	80,917
純資産の部合計		101,190	185,618	84,427
負債及び純資産の部合計		3,962,833	4,133,735	170,901

SOMPOひまわり生命保険(株) 単体

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期累計期間 〔自 2022年4月1日 至 2022年12月31日〕	当第3四半期累計期間 〔自 2023年4月1日 至 2023年12月31日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		381,433	400,567	19,133	5.0%
保険料等収入		319,977	319,278	△699	△0.2
(うち保険料)	(316,620)	(316,378)	(△241)	(△0.1)
資産運用収益		60,527	78,672	18,145	30.0
(うち利息及び配当金等収入)	(40,955)	(43,833)	(2,877)	(7.0)
(うち有価証券売却益)	(12,809)	(29,064)	(16,254)	(126.9)
(うち特別勘定資産運用益)	(179)	(4,028)	(3,849)	(2,148.3)
その他経常収益		928	2,617	1,688	181.7
(うち支払備金戻入額)	(—)	(1,451)	(1,451)	(—)
経常費用		384,282	380,024	△4,257	△1.1
保険金等支払金		191,432	168,157	△23,274	△12.2
(うち保険金)	(30,668)	(30,273)	(△394)	(△1.3)
(うち年金)	(8,677)	(8,424)	(△253)	(△2.9)
(うち給付金)	(65,229)	(41,840)	(△23,389)	(△35.9)
(うち解約返戻金)	(80,750)	(81,641)	(891)	(1.1)
(うちその他返戻金)	(3,105)	(2,903)	(△201)	(△6.5)
責任準備金等繰入額		101,782	97,425	△4,357	△4.3
支払備金繰入額		3,198	—	△3,198	△100.0
責任準備金繰入額		98,584	97,425	△1,158	△1.2
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	△0	△3.6
資産運用費用		15,828	41,763	25,935	163.9
(うち支払利息)	(133)	(50)	(△83)	(△62.5)
(うち有価証券売却損)	(13,282)	(36,046)	(22,763)	(171.4)
(うち金融派生商品費用)	(2,303)	(5,567)	(3,263)	(141.7)
事業費		71,832	68,832	△3,000	△4.2
その他経常費用		3,405	3,845	439	12.9
経常利益又は経常損失(△)		△2,848	20,542	23,391	—
特別損失		728	2,029	1,300	178.4
固定資産等処分損		0	1	0	288.9
特別法上の準備金繰入額		728	806	77	10.7
価格変動準備金繰入額		728	806	77	10.7
その他特別損失		—	1,221	1,221	—
契約者配当準備金繰入額		2,853	2,324	△528	△18.5
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)		△6,430	16,188	22,619	—
法人税等		△1,685	4,678	6,364	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)		△4,745	11,510	16,255	—

SOMPOひまわり生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度 (2023年3月31日)				当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	4,668	106.0	228,587	98.1	4,833	103.5	225,219	98.5
個人年金保険	48	96.2	2,088	96.6	46	95.9	2,028	97.1
団体保険	—	—	26,590	98.5	—	—	26,190	98.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 〔自 2022年4月1日 至 2022年12月31日〕				当第3四半期累計期間 〔自 2023年4月1日 至 2023年12月31日〕			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	375	142.5	12,818	88.2	339	90.3	12,980	101.3
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	857	443.4	—	—	428	49.9
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度 (2023年3月31日)		当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)	
	前年度末比		前年度末比	
個人保険	370,259	100.8	374,479	101.1
個人年金保険	15,087	98.4	14,977	99.3
合 計	385,346	100.7	389,457	101.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	187,585	108.0	195,324	104.1

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 〔自 2022年4月1日 至 2022年12月31日〕		当第3四半期累計期間 〔自 2023年4月1日 至 2023年12月31日〕	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	24,934	110.5	24,573	98.6
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	24,934	110.5	24,573	98.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	17,880	123.6	15,061	84.2

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

SOMPOひまわり生命保険(株) 単体

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	309,186	424,425
資本金等	127,005	130,312
価格変動準備金	10,958	11,764
危険準備金	34,301	34,795
一般貸倒引当金	1	0
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・ 繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	△35,854	68,878
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	145,353	141,204
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△8,748	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	36,168	37,471
(B) 単体リスクの合計額	58,712	74,484
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	13,924	13,606
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	13,089	13,909
予定利率リスク相当額 (R_2)	8,354	8,275
最低保証リスク相当額 (R_7)	401	410
資産運用リスク相当額 (R_3)	41,622	58,487
経営管理リスク相当額 (R_4)	1,547	1,893
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率	1,053.2 %	1,139.6 %
$[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$		

- (注) 1. 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

補足説明

<諸比率等の計算方法>

- ・ 保険引受利益＝保険引受収益－保険引受費用－保険引受に係る営業費及び一般管理費＋その他収支[※]
 ※その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。
- ・ 正味損害率 = (正味支払保険金＋損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ 正味事業費率 = (諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ コンバインド・レシオ = 正味損害率＋正味事業費率

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・ 保険会社は、保険事故発生や契約満期などの際における保険金・給付金や満期返戻金などの支払に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生、大幅な環境変化による死亡率の変動または保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・ こうした「通常の予測を超える危険」（表の「(B) 単体リスクの合計額」）に対して、「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（表の「(A) 単体ソルベンシー・マージン総額」）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（表の(C)）であります。
- ・ 「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。

①保険引受上の危険 （（一般）保険リスク） （第三分野保険の保険リスク）	：	保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く。）
②予定利率上の危険 （予定利率リスク）	：	実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
③資産運用上の危険 （資産運用リスク）	：	保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
④経営管理上の危険 （経営管理リスク）	：	業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で①～③、⑤および⑥以外のもの
⑤巨大災害に係る危険 （巨大災害リスク）	：	通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
⑥最低保証に係る危険 （最低保証リスク）	：	特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険
- ・ 「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・危険準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、保険会社の経営の健全性を判断するための指標のひとつであります。その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。